

ブラジル・ボンド・オープン (年1回決算型)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約14年9カ月間（2013年8月9日～2028年4月25日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ブラジル・ボンド・マザーファンドの受益証券
	ブラジル・ボンド・マザーファンド	ブラジル・レアル建債券
マザーファンドの運用方法	①主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ．金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。 ロ．固定利付債および割引債の組入比率の合計を、信託財産の純資産総額の50％程度以上とします。 ハ．投資する債券は、政府、政府関係機関、国際機関等が発行するものとします。 ③外貨建資産の運用にあたっては、イタウ・ユニバンコ銀行の運用部門であるイタウ・アセットマネジメントの助言を受けます。 ④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10％以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

運用報告書（全体版） 第3期 (決算日 2016年4月25日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ブラジル・ボンド・オープン（年1回決算型）」は、このたび、第3期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

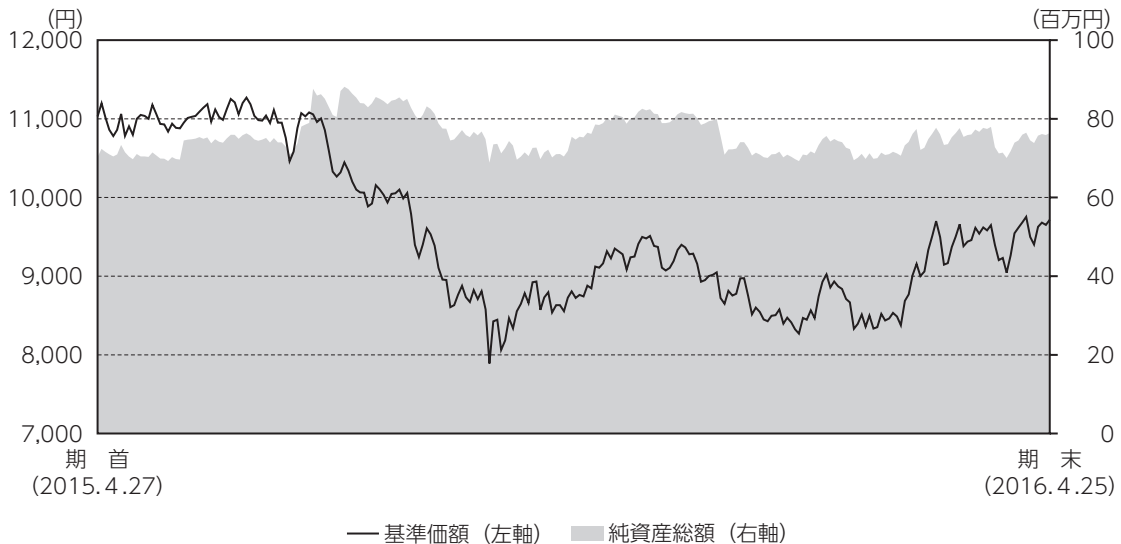
設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			J Pモルガン G B I－E M ブロード・ブラジル (円換算)		公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 金 期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率		
1 期末(2014年 4 月25日)	円 11,480	円 0	% 14.8	11,467	% 14.7	% 97.2	百万円 51
2 期末(2015年 4 月27日)	11,031	0	△ 3.9	11,024	△ 3.9	97.5	70
3 期末(2016年 4 月25日)	9,717	0	△11.9	9,849	△10.7	97.1	76

- (注1) J Pモルガン G B I－E M ブロード・ブラジル (円換算) は、J Pモルガン G B I－E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J Pモルガン G B I－E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
- (注2) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注3) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



■基準価額・騰落率

期 首：11,031円

期 末：9,717円

騰落率：△11.9%

■基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券価格が上昇したことは基準価額の上昇要因となりましたが、為替相場の下落により、基準価額は下落しました。また、債券の利息収入は安定的に基準価額の上昇要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ブラジル・ボンド・オープン（年1回決算型）

年 月 日	基 準 価 額		J P モルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期首) 2015年 4 月27日	円 11,031	% －	11,024	% －	% 97.5
4 月末	11,017	△ 0.1	11,034	0.1	98.3
5 月末	10,886	△ 1.3	10,914	△ 1.0	98.8
6 月末	10,977	△ 0.5	10,930	△ 0.9	98.8
7 月末	10,341	△ 6.3	10,354	△ 6.1	98.8
8 月末	9,532	△13.6	9,423	△14.5	99.6
9 月末	8,183	△25.8	7,856	△28.7	99.6
10月末	8,879	△19.5	8,509	△22.8	99.0
11月末	9,108	△17.4	8,744	△20.7	98.6
12月末	8,975	△18.6	8,544	△22.5	97.8
2016年 1 月末	8,744	△20.7	8,397	△23.8	98.2
2 月末	8,486	△23.1	8,199	△25.6	99.6
3 月末	9,619	△12.8	9,580	△13.1	99.7
(期末) 2016年 4 月25日	9,717	△11.9	9,849	△10.7	97.1

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

○ブラジル債券市況

ブラジル債券市況は、当期の前半は金利が上昇（債券価格は下落）しました。ブラジル中央銀行は、電力料金や公共交通機関の値上げ、またブラジル・レアル安によりインフレ率の高止まりが続いたため継続的に追加利上げを実施したことが、金利上昇要因となりました。2015年8月以降は、基礎的財政収支の黒字目標値が下方修正されたことや、政府と議会との対立により追加増税法案の成立が遅延したことから財政懸念が高まったこと、大手格付会社が相次いでブラジルの国債格付けを引き下げたことが金利上昇要因となりました。当期の後半についても、市場からの信認が厚かったレビ財務大臣が政権を去ったことや与党の大物政治家の逮捕により政界が混乱したことなどから、政府の財政再建への取り組みが後退することへの懸念により、金利は上昇しました。2016年1月以降は、中央銀行の金融政策への姿勢に従来のインフレ沈静化から転換する発言が見られたことで、景気支援の利下げへ転換するとの市場の思惑から、金利は低下に転じました。また、指導力が低下したルセフ大統領に対する弾劾への期待が高まるに連れ、政権交代による社会刷新期待から、金利の低下が進みました。

○為替相場

ブラジル・レアルは対円で下落しました。当期の前半は、ペトロブラスをめぐる汚職事件が発覚し投資家心理が悪化したことや、中央銀行の利上げにもかかわらずインフレ率の高止まりが続く景気低迷の継続が懸念されたこと、また財政再建に対する不信感から格付けが引き下げられたことが、レアルの下落圧力となりました。国外要因では、米国の金融政策正常化に伴う新興国からの資本流出懸念や主要輸出相手国である中国経済の低迷などが、レアルの下落圧力となりました。2015年12月以降は、財務大臣の交代や与党の政治家逮捕により、今後の財政運営に不透明感が生じたことが懸念されました。2016年1月に入ると、中国経済の不透明感や世界的な株式市況の急落および原油価格の下落により、リスク回避姿勢が強まったため、レアルに下落圧力が掛かりました。しかし3月になると、原油価格が底打ちし、株式市況が上昇するなどリスク回避姿勢が和らいだことや、汚職捜査が政権中枢へ近づくに連れて政権交代への期待が高まったこと、ルセフ大統領の弾劾手続きが進展したことがレアルの上昇要因となりました。

前期における「今後の運用方針」

○当ファンド

「ブラジル・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・レアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

○ブラジル・ボンド・マザーファンド

ブラジル国債の利回りは他の新興国に比べて高水準にあり、長期保有に適した魅力的な投資対象です。財政再建への取り組みは中長期的にブラジル債券の好材料であり、ブラジル・レアルの信認も高めると期待されます。当ファンドは金利リスクやインフレリスクに留意しながら、種別構成も柔軟に調整しつつ、引き続き投資妙味の高いブラジル国債を高位に組み入れて運用します。

ポートフォリオについて

○当ファンド

「ブラジル・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・レアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

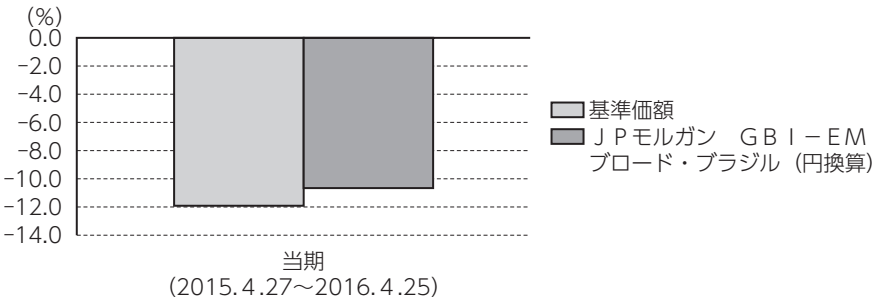
○ブラジル・ボンド・マザーファンド

債券ポートフォリオは、名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）と物価連動債の双方からなるブラジル国債に投資しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当期は、配当等収益が少額であったため、収益分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		当 期
		2015年4月28日 ～2016年4月25日
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	818

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

「ブラジル・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・レアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

○ブラジル・ボンド・マザーファンド

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当期		項 目 の 概 要
	(2015.4.28～2016.4.25)		
	金 額	比 率	
信託報酬	136円	1.424%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,545円です。
(投信会社)	(61)	(0.640)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目 論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(71)	(0.742)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後 の情報提供等の対価
(受託銀行)	(4)	(0.042)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	16	0.171	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(16)	(0.163)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・ 資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	152	1.595	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定、解約状況

(2015年4月28日から2016年4月25日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ブラジル・ボンド・マザーファンド	25,187	43,909	17,631	28,345

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ブラジル・ボンド・マザーファンド	37,206	44,762	75,841

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年4月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ブラジル・ボンド・マザーファンド	75,841	98.5
コール・ローン等、その他	1,133	1.5
投資信託財産総額	76,974	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月25日における邦貨換算レートは、1ブラジル・レアル＝31.24円です。

(注3) ブラジル・ボンド・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（154,063,087千円）の投資信託財産総額（193,928,615千円）に対する比率は、79.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年4月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	76,974,918円
コール・ローン等	1,093,871
ブラジル・ボンド・マザーファンド(評価額)	75,841,047
未収入金	40,000
(B) 負債	583,201
未払解約金	42,273
未払信託報酬	538,024
その他未払費用	2,904
(C) 純資産総額(A－B)	76,391,717
元本	78,613,379
次期繰越損益金	△ 2,221,662
(D) 受益権総口数	78,613,379口
1万口当り基準価額(C／D)	9,717円

*期首における元本額は63,715,538円、当期中における追加設定元本額は49,042,618円、同解約元本額は34,144,777円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は9,717円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,221,662円です。

■損益の状況

当期 自2015年4月28日 至2016年4月25日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	35円
受取利息	44
支払利息	△ 9
(B) 有価証券売買損益	△5,350,492
売買益	4,064,642
売買損	△9,415,134
(C) 信託報酬等	△1,094,634
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△6,445,091
(E) 前期繰越損益金	539,316
(F) 追加信託差損益金	3,684,113
(配当等相当額)	(5,420,999)
(売買損益相当額)	(△1,736,886)
(G) 合計(D＋E＋F)	△2,221,662
次期繰越損益金(G)	△2,221,662
追加信託差損益金	3,684,113
(配当等相当額)	(5,420,999)
(売買損益相当額)	(△1,736,886)
分配準備積立金	1,010,603
繰越損益金	△6,916,378

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は9ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	5,420,999
(d) 分配準備積立金	1,010,603
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	6,431,602
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	6,431,602
(h) 受益権総口数	78,613,379口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2015年4月27日の交付運用報告書および運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いてお読み替えますよう願ひ申し上げます。

「期中の平均基準価額（月末値の平均値）」は11,620円です。」

ブラジル・ボンド・マザーファンド

運用報告書 第15期（決算日 2016年4月25日）

（計算期間 2015年10月27日～2016年4月25日）

ブラジル・ボンド・マザーファンドの第15期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ブラジル・レアル建債券
運用方法	①主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ．金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。 ロ．固定利付債および割引債の組入比率の合計を、信託財産の純資産総額の50％程度以上とします。 ハ．投資する債券は、政府、政府関係機関、国際機関等が発行するものとします。 ③外貨建資産の運用にあたっては、イタウ・ユニバンコ銀行の運用部門であるイタウ・アセットマネジメントの助言を受けます。 ④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株式組入制限	純資産総額の10％以下

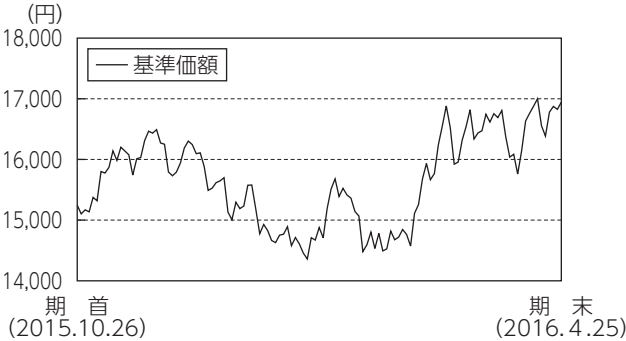
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (円換算)		公 社 債 組入比率	
	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)
期首 (2015年10月26日)	円 15,246	% -	円 16,800	% -	% 98.2	
10月末	15,375	0.8	16,942	0.8	99.4	
11月末	15,793	3.6	17,410	3.6	98.9	
12月末	15,578	2.2	17,012	1.3	98.2	
2016年 1 月末	15,191	△ 0.4	16,720	△ 0.5	98.7	
2 月末	14,764	△ 3.2	16,325	△ 2.8	99.6	
3 月末	16,754	9.9	19,075	13.5	99.5	
(期末)2016年 4 月25日	16,943	11.1	19,610	16.7	97.8	

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (円換算) は、JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (ブラジル・レアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。JPMorgan GBI-EM ブロード・ブラジル (ブラジル・レアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：15,246円 期末：16,943円 騰落率：11.1%

【基準価額の主な変動要因】

ブラジル・レアル建ての債券に投資した結果、債券価格が上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。一方、為替相場は基準価額に大きく影響しませんでした。また、債券の利息収入は安定的に基準価額の上昇要因となりました。

◆投資環境について

○ブラジル債券市況

当期の前半は、市場からの信認が厚かったレビ財務大臣が政権を去ったことや与党の大物政治家の逮捕により政界が混乱したことなどから、議会での財政再建に向けた審議の遅れや政府の財政再建への取り組みが後退することへの懸念により、金利は上昇しました。

当期の後半は、ブラジル中央銀行の金融政策への姿勢が、従来のインフレ沈静化から転換する発言が見られたことで、景気支援の利下げへ転換するとの市場の思惑から、大幅に金利は低下しました。また、指導力が低下したルセフ大統領に対する弾劾への期待が高まるに連れ、政権交代による社会刷新期待から、金利の低下が進みました。

○為替相場

ブラジル・レアルの対円為替相場は横ばいとなりました。2015年12月以降は、与党の政治家逮捕により財政再建の進ちょくの遅れが警戒されたことや、財務大臣の交代により今後の財政運営に不透明感が生じたことに加え、FRB (米国連邦準備制度理事会) が政策金利の引き上げを決定したことによる新興国全般に対する資金流入の低下が懸念され、レアルは下落しました。2016年以降は、中国経済の不透明感と世界的な株式市況の急落、また原油価格の下落によりリスク回避姿勢が強まったため、新興国・資源国通貨に下落圧力が掛かりました。しかし3月になると、原油価格が底打ちし、株式市況が上昇するなどリスク回避姿勢が和らいだことや、汚職捜査が政権中枢へ近づくに連れて政権交代への期待が高まったこと、ルセフ大統領の弾劾手続きが進展したことがレアルの上昇要因になりました。

◆前期における「今後の運用方針」

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債 (一般に割引債と利付債をいいます。) ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションについては、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

債券ポートフォリオは、名目債と物価連動債の双方からなるブラジル国債ポートフォリオで運用しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	14 (14)
合 計	14

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって
受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項
目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概
要をご参照ください。
(注 2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況
公 社 債

(2015年10月27日から2016年 4月25日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	ブラジル	国債証券	千ブラジル・レアル 1,856,864	千ブラジル・レアル 3,034,662 (—)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄
公 社 債

(2015年10月27日から2016年 4月25日まで)

当			期		
買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2019/1/1	22,687,377	Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2016/7/1	19,256,506
Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル)	10% 2021/1/1	17,084,490	Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2017/7/1	18,622,617
Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B (ブラジル)	6% 2022/8/15	13,110,638	Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2017/1/1	17,745,813
Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2017/7/1	4,961,076	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B (ブラジル)	6% 2016/8/15	16,801,234
			Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2016/1/1	7,291,383
			Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2018/7/1	4,881,026
			Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B (ブラジル)	6% 2055/5/15	2,299,530
			Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2019/1/1	2,249,756
			Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B (ブラジル)	6% 2045/5/15	1,744,692
			Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B (ブラジル)	6% 2030/8/15	1,393,882

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額 面 金 額	当 期		未				
		評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ブラジル	千ブラジル・レアル 4,199,000	千ブラジル・レアル 4,820,042	千円 150,578,127	% 97.8	% 97.8	% 16.9	% 42.9	% 37.9

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分		銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	未		償 還 年 月 日
						評 価	額	
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ブラジル				%	千ブラジル・レアル	千ブラジル・レアル	千円	
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000	600,000	546,354	17,068,098	2021/01/01
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B	国 債 証 券	6.0000	438,000	1,240,437	38,751,279	2016/08/15
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B	国 債 証 券	6.0000	32,000	89,735	2,803,342	2030/08/15
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B	国 債 証 券	6.0000	45,000	124,264	3,882,018	2040/08/15
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B	国 債 証 券	6.0000	26,000	70,977	2,217,333	2045/05/15
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B	国 債 証 券	6.0000	30,000	82,943	2,591,142	2035/05/15
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B	国 債 証 券	6.0000	18,000	51,106	1,596,572	2018/08/15
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B	国 債 証 券	6.0000	165,000	465,542	14,543,549	2022/08/15
		Brazil Letras do Tesouro Nacional	国 債 証 券	—	771,000	629,752	19,673,477	2018/01/01
	Brazil Letras do Tesouro Nacional	国 債 証 券	—	336,000	258,773	8,084,092	2018/07/01	
	Brazil Letras do Tesouro Nacional	国 債 証 券	—	1,738,000	1,260,154	39,367,219	2019/01/01	
合 計	銘 柄 数 額	11銘柄			4,199,000	4,820,042	150,578,127	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年4月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 150,578,127	% 77.6
コール・ローン等、その他	43,350,488	22.4
投資信託財産総額	193,928,615	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月25日における邦貨換算レートは、1 ブラジル・レアル＝31.24円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（154,063,087千円）の投資信託財産総額（193,928,615千円）に対する比率は、79.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年4月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	195,979,727,984円
コール・ローン等	93,660,701
公社債(評価額)	150,578,127,700
未収入金	44,443,014,890
未収利息	859,978,735
前払費用	4,945,958
(B) 負債	42,010,309,923
未払金	41,840,938,843
未払解約金	169,370,000
その他未払費用	1,080
(C) 純資産総額(A－B)	153,969,418,061
元本	90,873,423,590
次期繰越損益金	63,095,994,471
(D) 受益権総口数	90,873,423,590口
1万口当り基準価額(C／D)	16,943円

* 期首における元本額は115,174,165,770円、当期中における追加設定元本額は29,780,490円、同解約元本額は24,330,522,670円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ブラジル・ボンド・オープン（毎月決算型）89,911,782,848円、ブラジル・ボンド・オープン（年2回決算型）916,878,275円、ブラジル・ボンド・オープン（年1回決算型）44,762,467円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は16,943円です。

■損益の状況

当期 自2015年10月27日 至2016年4月25日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	8,517,790,576円
受取利息	8,517,794,964
支払利息	△ 4,388
(B) 有価証券売買損益	7,939,201,629
売買益	9,142,753,837
売買損	△ 1,203,552,208
(C) その他費用	△ 143,390,670
(D) 当期損益金(A + B + C)	16,313,601,535
(E) 前期繰越損益金	60,417,859,839
(F) 解約差損益金	△13,651,887,247
(G) 追加信託差損益金	16,420,344
(H) 合計(D + E + F + G)	63,095,994,471
次期繰越損益金(H)	63,095,994,471

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。